日發國通】國際聯盟では十五人の勝盟脱退の通告を行り

けふことに決定

聯盟總會の對ソ强硬態度に激昂、聯盟總會の除名處

○○部隊は武寧北方白流街 ○○部隊は武寧北方白流街 ○○部隊は武寧北方白流街

【香池十二日愛園通】桂林 楽龍によれば廣西將領夏藏 楽朝地、邱昌潤、陳潟、雷 祭朝地、邱昌潤、陳潟、雷 祭名は八日突如連名をもつ 除名は八日突如連名をもつ

提出し即時その實行を迫る 合防備策等に關する要求を 合防備策等に關する要求を

省西北部山嶽地帶に 動する酸腫掃藻中のわが島 本部隊は十一日午前八時高 要東北方六キロ附近の酸狀 で有力なる酸腫最適 で有力なる酸腫長質

廣西諸將領等連名で

に反共通電

ふ南京攻

周滿

記

設行

会选 数值

遊ばされ當局に たこともあつた、白衣の勇士で適切なる御注意を賜つれた。

局設置

朝香宮殿下

等々力剛武官謹話

た有難き思召

近は唯々恐懼申し

地陸軍病院の御慰問の旅を 地陸軍病院の御慰問の旅を は「軍司令部將校一同整列 して墓標に参拝せよ」との と頭に立たせられて英塵に た頭に立たせられて英塵に があるたる武勲を立てさせられた殿下には御野遠の御後 は戦塵を洗はせ給ふのであつた、 は戦塵を洗はせ給ふのであつた。 は戦塵を洗はせ給ふのであつた。

平内には實現か

次官の兼任となるものと見代長官は酒井農相又は荷見

| 矢野善隆氏(近藤林楽)| 社)同社)同

森岡金滅氏(滿洲鉛鎖) 同

ること」なつた、而して初

農林兩當局打合終る

| 本田口少将|| 「大野|| 大野|| で | 大田口|| で | 大田田|| か | 大田田|| か | 大田田|| か | 大田田|| で | 大田田|| か | 大田田|| か

でも「寒くはないか、食事と御氣魄には皆打たれたのであづた、かくて粗末な司にであづた、かくて粗末な司にのがに三軍を御統率遊ばされ郷巡視中には害が兵にま

には母い犠牲があるのを 忘れてはいけない ちれ病床にある勇士に對し 「熟はないか」「どこで負 傷したか」「大事にせよ」 などと御同情深い御言葉の などと御同情深い御言葉の に成らせ

言葉を賜り傷病兵は感激のき御言葉と力強き激勵の御

除名山席の下側四十二團

H 滿 支

ブ

P

會大坂熙談會 東亞經濟器談 ク强調

一個れも日満安經濟ブロック 會議所の懇談會に出席、同 集會所長)、小畑 漁之助 大原 であると強 催の東重懇談舎、大日本 満洲側や紹展(満洲殿交通 で第一回大阪との 阪實業組合聯合。政治經濟研究會 部大臣)、杜運字(蒙古聯 で 部大臣、阮滿洲國駐日大使 經濟研究會常人大阪、 一個の一行は十二日新大 田信吾(大日本紡績聯合) では、 一個の一行は、 一日新大 田信吾(大日本紡績聯合) では、 一個の一行は、 一日新大 田信吾(大日本紡績聯合) では、 一個の一行は、 一日新大 田信吾(大日本紡績聯合) では、 一個の一位に、 一個

(大阪商工協會々長)並に (大阪商工協會々長)並に 満洲側字紹庚(瀬洲國交通 大阪商工協會々長)並に 地震では、大阪商工協會を長りがに 、大阪商工協會を長りがに

人事往小

本周平氏(會社員)十個動一氏(會社員)十個動一氏(會社員)一個大学では、「日本等人」(日本等人)同様に、「日本等人」(日本等人)「日本等人」(日本等人)「日本等人」(日本等人)「日本等人」(日本等人)「日本等人」(「日本等人」)「「日本等人」(「日本等人」(「日本等人」(「日本等人」)「「日本等人」(「日本等人」)「「日本等人」(「日本等人」)「「日本等人」(「日本等人」)「「日本等人」(「日本等人」)「「日本等人」(「日本等人」)「「日本等人」(「日本等人」)「「日本等人」」「「日本等人」」「「日本等人」」「「日本等人」」「「日本等人」」「「日本等人」」「「日本等人」」「「日本等人」」「「日本等人」」「「日本等人」」「「日本等人」」「「日本等人」」「「日本等人」」「「日本等人」」「「日本等人」」「「日本等人」」「「日本等人」」」「「日本等人」」「「日本等人」」「「日本等人」」「「日本等人」」「「日本等人」」「「日本等人」」「「日本等人」」「「日本等人」」」「「日本等人」」「「日本等人」」」「「日本等人」」「「日本等人」」「「日本等人」」「「日本等人」」「「日本等人」」」」「「日本等人」」」「「日本等人」」」」「「日本等人」」」」「「日本等人」」」」「「日本等人」」」「「日本等人」」」」「「日本等人」」」「「日本等人」」」」「「日本等人」」」「「日本等人」」」」「「日本年本年)」」「「日本年本年)」」「「日本年本年)」」「「日本年本年)」」「「日本年本年)」」「「日本年本年)」」「「日本年本年)」」「「日本年本年)」」「「日本年本年)」」「「日本年本年)」」「「日本年本年)」」「「日本年本年)」」「「日本年本年)」」「「日本年本年)」」「「日本年本年)」」「「日本年本年)」」」「「日本年本年)」」「「日本年本年)」」「「日本年本年)」」「「日本年本年)」」「「日本年本年)」」」「「日本年本年)」」「「日本年本年)」」「「日本年)」」」「「日本年本年)」」「「日本年本年)」」「「日本年)」」「「日本年)」」」「「日本年)」」」「「日本年)」」」「「日本年)」」「「日本年)」」「「日本年)」」」「「日本年)」」」「「日本年)」」「「日本年)」」「「日本年)」」」「「日本年)」」「「日本年)」」」「「日本年)」」「「日本年本年)」」」「「日本年)」」「「日本年)」」」「「日本年)」」「「日本年)」」「「日本年)」」」「「日本年)」」」「「日本年)」」」「「日本年)」」」「「日本年)」」」「「日本年)」」「「日本年)」」「「日本年)」」」「「日本年)」」」「「日本年)」」「「日本年)」」」「「日本年)」」」「「日本年)」」」「「日本年)」」」「日本年)」」「日本年)」」「日本年)」「日本年)」「日本年)」」「日本年)」「日本年)」「「日本年)」」「「日本年)」」「日本年)」「日本年)」「日本年)」「日本年)」「「日本年)」」「「日本年)」」」「「日本年)」」」「「日本年)」」「日本年)」」「日本年)」」「日本年)」」「日本年)」「日本年)」」「日本年)」」「日本年)」」「日本年)」」「「日本年)」」」「「日本年)」」」「日本年)」」」「「日本年)」」」「「日本年)」」」」「日本年)」」「「日本年)」」」「「日本年)」」」」「日本年)」」「「日本年)」」」」「日本年)」」」「日本年)」」」「「日本年)」」」「日本年)」」「日本年)」」「日本年)」」」「日本年)」「日本年)」」「日本年)」」「日本年)」」「日本年)」」「日本年)」」「日本年)」」」「日本年)」」「日本年)」」」」「日本年)」」」「日本年)」」」「日本年)」」」」「日本年)」」」」「日本年)」」」」」「日本年)」」」」」「日本年)」」」」「日本年)」」」「日本年)」」」「日本年)」」」「日本年)」」」」「日本年)」」」」」「日本年)」」」」「日本年)」」」」」「日

十日より 書畫展覽會 川一眞先生發明室 技 藝 員 六階催場



▲加寨二郎氏(官吏)同

ばか盛の菜めし

被氏(昭和製鋼所) 政氏(昭和製鋼所)

賣出してより直ちに賣り切れとなり永らく御 食の上御吹聴下さる樣偏に御願ひ申上ます した、本日内地より着荷致しましたので御愛 不自由を御掛け致しまして申譯ありませんで 弊店自慢の茶飯は開店以來皆樣に御賞美され

菜飯の由來

養豐富にして美味然かも香りがされる時いつも菜飯を召され数 良くて非常に賞讃されて今日に 殿方が参勤交代で東海道を上下 名物となり徳川時代に諸大名の旅人の間に非常に賞美され遂に 昔慶長の頃に初められ往き來の

直登氏十二日奉天

道(消防署東入)

ばか盛

おでめし

宇治茶と世帯道具の店河 **電**人 商店



活躍

製西線部

成大の時代への大き

東東の一大龍進であった。東東の一大龍進であった。
東東の一大龍進であった。
東東の一大龍進であった。
東東の一大龍進であった。
では、変化の各部門に亘って急速に整備されて行つ

概略と

(されか)

成し逃げ

"日りが國云し人才未

宣傳に資する意味も含ま

てゐる。



満洲の商業航空ニ

覺醒によつて齎らされた大 慢醒によつて齎らされた大

事變の勃發後間も

遊株式會社所屬の飛行 り飛び出した日本航 り飛び出した日本航 より飛び出した日本航

その沿革と雜考「沿革篇」

動力は時代に逆行せんとする見ゆるものを投除して飽をを健全な緩育を遂げ興に に推進し軈て全世界を光被 に推進しま新時代の創建

が騒然と

(耳曜末) 附通牒を發したがソ聯側では新聞、ラデオもこの聯盟の通牒については全然爛れず政府節では批判を避けてゐるのみならり十二日發國通】國際聯盟では十一日ソ聯フインランド兩國に對し即時体職し紛爭を總會の特別審議に附託せよとの廿四を打ち近く聯盟脫退の通告を行ふことに決定したといはれる によることが出来ない を見言ふまでもなく時代 を見言ふまでもなく時代 を列表を何人と雖も之

に精

神的援助

侵略を痛烈に非難な 最高會議および中央

したと言はれる と協議せし を場合

江を急襲

司麻太氏(官吏)同解於一氏(會赴員)同解於一氏(會赴員)同

(滿鐵社員)

敵陣地に巨彈の雨

れてるの湯中 政治的態度につけ、一関係は種々り、一関係は種々り、一関係は種々り、一関係は種々り、一般にでは、 を興へてゐる旨を張謝した タリーは非交散状態にあるもドイツに對し精神的援助もドイツに對し精神的援助

大使館^(回)聲明發表 に基きイタリーは軍事行 動に関しては如何なる強 動に関しては如何なる強 は歐洲戦闘の擴大を回避 せんがために保持されて

れてをる。
はれた諸會談中に確定した。
なルリンにおいて
またミラノ、ザルップ
またミラノ、ザルップ
またミラノ、ガルップ

暗礁乘上げか 獨土通商交涉

主るものであります

その日く

日りかれてき活躍振りを示し旬 等日なき活躍振りを示しり 横が我が商菜航空に最初の 横が我が商菜航空に最初の 横がて乗來した其の日より ではる。正しく世紀の葉を まったがの一貫を記したと言 聯盟脱退ぐらゐ何でも無 からう、土臺ただ便宜上入 と単事兩方ともつとめる、

洗一率天

爾落を辿つて 抗日陣は一路

機が二時間半後には皇軍の の東塔飛行場に初めて滿洲 の東塔飛行場に初めて滿洲



は清洲國建國に寄興生大性に鑑み本年末、国會浙京聯合會では

有間」を實施することにな ・ 大め十一日から二十日まで ため十一日から二十日まで ・ 大田間「富家張國年来張調 ・ 大田県で ・ 大田県 ・ 大田県で ・ 大田県 ・ 大田県で ・ 大田県 ・ 大田県で ・ 大田県 ・



糧穀

會

間

題

愈

給組合制度の

「東京園通」軍機保護法施 する一切の機密を防止する だ 東省令を以て公布、即日實 外部漏洩を防守すべく規定 施されることになつたが致 されたものである、特に左 施されることになつたが致 されたものである、特に左 の施行規則の致訂は十二日附空 厳重なる罰則を以て軍機の が漏洩を防守すべく規定 の施行規則を更に細分して ついては徹底的取締を以て を以て公布、即日實 外部漏洩を防守すべく規定

を

部

本書画の編成製備(これ を等) 本書画の編成製備(これ を等) 本語、四門江、羅津、 要塞附近、棒太駐屯部隊 の編成

にあらず) 「容及び實施内容、同じ 「容及び實施内容、同じ 「容及び實施内容、同じ

0

十七日國防會館で

家族慰問會

間

强富國家

浦鐡社員會でも實施

に結果、運搬料もなくなりに対で買入を行ふ様になつに対で買入を行ふ様になつの機事合

で特別個々に一部が配給組入かく非難の的と

日満關係は密接

橋は神籠石を發見

多年日本特有のものと信ぜ の信仰的遺蹟、遺物についられてゐた前方後圓墳を満 て調査をとげた結果この信別に大きな波紋を投げか 娘々腐に發見して、 の最も信仰してゐる大石橋 の原道の二ヶ所に發見して、 の最も信仰してゐる大石橋 の原道の二ヶ所に發見して、 の最も信仰してゐる大石橋 の原道の二ヶ所に發見して、 の最も信仰してゐる大石橋 の原道の二ヶ所に愛見して、 の最も信仰してゐる大石橋 の原道の二ヶ所に愛り古代満洲 関係が神代の時代から既に 大 と同じであるとの信念から にした ことを明らか にした と同じであるとの信念から にした

であり、信仰の發呼地であり、信仰の發呼地であり、信仰の登蹟

哲夫居所知ラセ

時代から

獨斷に非難の

よ紛糾

女中さん入用三金町三丁目五

が一般を

三丁日金

业旅(3)五五六四季

三、1 に横領犯として検擧された 料を窃取して作製し、これ 東五條通二三権太商店員 を三中井百貨店、日滿商事 管社 人に止らず同商店工場長渡 なしてあるが、艦本刑事が 簡な 邊清治 (三三) ならびに外 藤本を検擧するといもに家 (三三) ならびに外 藤本を検擧するといもに家 (三三) ならびに外 藤本を検擧するといもに家 (三三) ならびに外 藤本を検擧するといもに家 (一般 交員油谷正輔 (三〇) と共 宅搜索したところトランク の性限 窓なることが判つたので同 の中から響療顕被及び薬品 選択 (一方月より十一月までの間三 し切れず罪薬の一切を自白 ある (一方月より十一月までの間三 し切れず罪薬の一切を自由 ある (一方月は (一方月ま (一方月は (一方月ま (一方月は (一方

康德六年

石神石市

炭 節 約 節 約 計

委員

會

目科業營

其他材料一式

電話3二二九〇番

醫者に稱して

が規定されて居る
一、軍隊の任務、編成に闘
する事項の任務、編成に闘
する事項の位置の項目教
数と軍需品の損耗数 数と軍需品の損耗数 数と軍需品の損耗数 行場の位置(但し旅客機

及び實施狀況

一、毎年批丁数と徴兵の比率等 本及び第二乙種の比率等 航空機の種別、性能・動等事變における軍機の種別、性能・ び兵事風にお

組とまでに伸展して行く模

景

品

特

大

賣

出

御正月用吳服

ガスイヤ札

3

第二十二十二九三軒の精米所も 等に対った三軒の精米所も 等に対か他の業者を顧みず獨断 にものであつた事により事 態は選に第二部白米小賣業 態は選に第二部白米小賣業 をものであつた事により事 態は選に第二部白米小賣業 をものであった事により事 態度に對し業者側は一日も をもが、他の理事であった。 を表する。又一方轉業の除 の業者側は一日も を表する。 をまする。 を表する。 を、 を表する。 を表する。 を表する。 を表する。 を表する。 を表する。 を表する。 を表する。 をまする。 をまる。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をな。 をな。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をな。 をなる。 をなる。 をなる。 をなる。 をな。 を

横領犯藤本の行狀

古タイヤ在庫品豊富

① 六六五六番

哈爾濱市南倫郵政術八〇ノー カルブ 一、乗用車用

金安東市大和橋通八八二 七人六司 量司

備上新 敷疊 疊表 表床替 新京陽町三丁目十八番地 見玉疊商店

通条一東五九〇三3軍

器什 具器

眞二枚履歴書を添へ人事係迄申込れたし 右希望者は市立病院若くは蕭鑚病院の身體検査證寫

新京交通株式會社

一、資格 首都營築應運轉手免許證並に就業一、稀切 十二月十八日

運轉手募集

高個買人電話参上中古 「業家庭用態数セット草、荷子色々」大 軽 路 一〇七

第九日 = 宴會虚禮廢止强 素に於て催せる宴會は從來年 調日(忘年會或は從來年 間は勿谲他に對しても從 でででででででいる。 ででででいる。 ででででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい 大陸開拓の使命を背負の投 ・ 大陸開拓の使命を背負の投 ・ 一、大陸開拓の使命を背負の投 ウ サ 市少年義勇隊に派遣し教學 た、派遣教職員は新京中、 た、派遣教職員は新京中、

を選出する筈で電施方法に ついては目下計畫中であるが、早くも吉報は開拓地に 傳へられ若き青少年達はこ の日の訪れに指折りその心 情は歌喜に波打つてゐると

た室町、三笠、白菊の各校、しめる事になつてゐる、ま

西版場兩校ではスケ

して二百三十七年前を追想 一方滿鐵計員會では十七 一方滿鐵計員會では十七 一方滿鐵計員會では十七 一方滿鐵計員會では十七 一方滿鐵計員會では十七 一方滿鐵計員會では十七 一方滿鐵計員會では十七 一方滿鐵計員會では十七 一方滿鐵計員會では十七 一方滿號武道大

女給大夢集 ハルピン一流カフエー行き 金銭の相談に應じます 金銭の相談に應じます

會

國都職業紹介所

あす國都各種の記念行事

して二百三十七年前を追想

信仰的風習が、その後に建立された娘々胸の信仰に移立された娘々胸の信仰に移っ、ひいては足族的にも從か、情仰系統に於て同一であり、ひいては足族的にも從いかと述べ完全に學界を驚倒させてしまつた。右に就聞させてしまつた。右に就

店員至急募集 一、年齢十七、八歳より二十歳迄 一、年齢十七、八歳より二十歳迄 一、年齢十七、八歳より二十歳迄 一、年齢十七、八歳より二十歳迄 一、年齢十七、八歳より二十歳迄 一、年齢十七、八歳より二十歳迄

會葬御禮

妻 石井マサ

I

石

H

に残され

同氏は娘々祭で有名な大

雄雄郎

越糸店

(日 服 木)

舞台裏

来の横元整備により採用者 一二百名 中から僅 ((((か九人採 中から僅 での後放送事

的となり、昭和七年度では となり、昭和七年度では となり、昭和七年度では であて公募した昭和五年頃

中島少佐社任中の業務の大連出航の大連関係をあるに大連線は不可能に大連線は大変等官場の大連の大連の大連の大連の大連の大連の大連をは、一番に大連線は、一番に大車を表現した。

が増加するに伴つて腫業者 な政内にも逐次減少し、加 は皮肉にも逐次減少し、加 は皮肉にも逐次減少し、加 が増加するに伴つて腫業者

最近では現職のアー番に手ひどく響

(+) (hi)

の力することとなった。 間光を含

洲で養成に變更しで一日も 来の内地養成委嘱方針を確 この際資澤も言へぬので從

る、もつとも電々放送部で 俳優と比肩した人氣稼業の 俳優と比肩した人氣稼業の ま踏かと耳を疑るほどであ

は十名を申込んでゐる手

かなか昇進の道は開けないかなか昇進の道は開けない

アナ君の対応であった動務がするずるに二部制に張化さるため後来一日も選不足のため提来一日も選を公してあると対応であった動務がするがあると信じです、放送事業の中間に張化さるのであると信じです。

九。〇〇調

◆七・三の関民歌謡(大阪) 株時生▲ハ・〇〇ラデオス ・ 一〇〇ラデオス ・ 一〇〇ラデオス ・ 一〇〇ラデオス

楚 築

地 金、工業 械、器 具 金

ドリル・ヤスリ・モータ ベル、 具 物、 樂 類科品類 造

受信略號(タイレンコーマー) 取引銀行 支工

大連市吉野町一○○番地

里

月下。步哨

な妨

△二月末より三、四月にか けて日本語部の確立準備 には日本語部の確立連備 を会演並に溝語の春期大 会会演並に溝語の春期大 会会演並に溝語の春期大

施は船乗り

本語解散版

船

乘

旅

B

で発音を発音を

菊 物

調な生育振りを見せてゐ

來年度上半期

か此の程東和商事文化シュ映畫「コンドル部

築地 明 石 町

晋 赤城 道

掘出物 入經 四路

大利根日記

帶丸・服問訪・付紋・一バーオ。服洋 荷入々續物出他其

H 日

鑩 便

H'



豊楽路モンテカルロ降、電ニ、一三二〇 病科産婦人科



意匠優身 教本堅牢 大衆向廉價 名作画箋 學大洋和 共他紙製品一 引 各 般帖 ト 簿 種 本孝梅 **社 合 式**



ければ解らないデリ彼女の耳に誰かがそう。夢を追ふ彼女に、

位れをもつて待つ

若い演出者!原作者 - スター本当に貴女方でなければ解らないデルを指む彼女に、夢を追ふ彼女に、青春を惜む彼女に、夢を追ふ彼女に、青春を惜む彼女に、夢を追ふ彼女に、青春を惜む彼女に、夢を追ふ彼女に、

お茶三茶道具の店

樂しいが 彌海母暖 11

强 前・後 道此後中土篇 は明日(十四日)限り川崎弘子の(春雷大會) 川川浪崎 **良太弘** 演郎 女 Ŧ 長春座

(日 曜 木)

22かせてゐるのを手

ルビ男大街大局大京新。たの九六・ハハーニ②話電

ス 20 神 週 刀 1,51 4,35 5,18 恵 頃 白 縫 噺 12,21 2,45 5,28 怪 淡 小 夜 ケ 潤 3,35 6,19

13日より15日迄 四十銭均一

人が、左手を

を一般に縛

人引取所引取弄証洲滿

8,02 8,52 9,13

3,35 6,19 9,13

2,45 6,45

/す増を美康健と養栄の肌お

之を使用する際快く溶け

て皮屑に入り肌の

全くする點にあります。

榮養、漂白及美化の効を

| 大 | 大 | 治療は資任あ根る

| 新京説町二、四(西本願寺西隣入)

一般慢性病專門

11,30 3,30 7,30 1,00 5,00 9,00 10,15

父は九段の櫻花文福本条

Eを持参仕りました。

り、必死の苦痛が、 小鼻が膨れたり、へ 小鼻が膨れたり、へ

そして、全身が微かに媚 へると一人では押へ切れぬ 位の力で體を動かし、腕を 付らを云はぬか?」 くらを云はぬか?」

彦

畵七

近

商

東京**人絹**

りーーと、力を加つる さらに膨れるがつて、問題の題は査視め、だ情に微笑みが浮んだ。

に使太郎 に使太郎 を大なのであるた。そ

豆木維新島 東新島 大連株 1 10gg 1

3 - - ス 1,45 7,65 公山のアルバム 0 4,2) 7,25 上 縣 11,30 2,05 4,50 7,55 十二月十二日上り十四日迄三日間 四十銭

雷大會

豆楽劇場

7.10 表 本 11.30 3.20 11.42 12:30 4-10 5.15 1.25 10.5 13日14日二日間 料金50セン均一 4. · · · · · · · · · 女文郎長。第二の出愛

文字に柳注意の上細 が中国印ミエフ がよりがキーの 指定を乞ふ

便 輕 速迅



株式市況

横送

2

変が、目立つて顕へて頭へて頭へて、髷――元結の切り

てれったし

朝日 ロイドの 観闘王 12,40 4.00 = ユ - ス 1,20 4,40 チャップリンの街のルンペン 1,40 5,00 8,20 2,20 5,40 9,00 タルマッチの 肉弾の王者 十三日より 十万日まで40キツ

3,20 7,00 12,00 3,40 7,20

1,05 4,45 8,25

2,07 5,47

十三日より十八日迄70セン均一

9,27

10, 36

技術に依り製造せる整備

料で萬人の

熟練せる

美白・漂白剤を原料とし

昂良の皮膚榮養素

本品は



特別があります。 や白くし、日ヤケを防 を白くし、日ヤケを防 を白くし、日ヤケを防 を白くし、日ヤケを防 を一くし、日ヤケを防 を一くし、日ヤケを防



る香氣を附してあります 嗜好に適せる優雅爽快な

> 大都グリル 大都ホテル 電 6016 6017

及膚に栄養を與い の粹を集めて 近代化粧料 を發揮する 康 然 美 疊 上九多少にかかわらず御用室内外の塗装部を新設致さ の御用

命は

健



薬

學



新京崇智路六一六

電記②一丁〇五番

18



自十一時 至四時

巴寿司

新京銀座新道

酒の源を

おでんとあり

有可定食此本的的

。晝間定食開始







命の程御節ひ致します

領本館四個館2 二二七九番

村



近き将來であらうとしてゐる

や競したほか次のやうな談 委員長王克敏氏に慶祝電報 委員長王克敏氏に慶祝電報

の前途は洋々として大い に期待されるものがある は満支三國の親交は益々 で和は必ず近きにありと で和は必ず近きにありと で和は必ず近きにありと

張總理 配電 大四日の中華民國臨時政府 大三克敏氏宛左の祝電を發 長王克敏氏宛左の祝電を發 した

(天津十三日菱國通)東京 官の會談により日英國交調 官の會談により日英國交調 官の會談に於て現地代表と 東京會談に於て現地代表と して活罐、目下芝罘で病氣 領事は東京大使館よりの招 電に接し十四日午前十時十 二分着列車で醫津、夫人同 代奉天經由急遽東上するこ ととなつた、同大使の着京 を待つて現銀引渡、租界間 はれる模様で頗る注目され におる模様で頗る注目され

否通告を左の如く發表しな は期盟からの勧告ならびに は期望からの勧告ならびに

民委員は十二

愛したが、同日タス通信社

こしてする。 大、余は十二日ソ聯政府 が右要請を受諸するを共 が右要請を受諸するを共 のと期待する のと期待する のと期待する

佛北支駐屯軍

ク等の輸送を開始、引被ぎ 大四日の貴政府成立二周 長王克敏氏宛左の配電を發 大四日の貴政府成立二周 長王克敏氏宛左の配電を發 日本 大四日の貴政府成立二周 兵團表思碑除幕式並に招魂 一十四日の貴政府成立二周 兵團表思碑除幕式並に招魂 一十四日の貴政府成立二周 兵團表思碑除幕式並に招魂 一十四日の貴政府成立二周 兵團表思碑除幕式並に招魂 一十四日の貴政府成立二周 一十四日の貴政府成立二日 一十四日の貴政府成立二日 一十四日の貴政府成立二日 一十四日の貴政府が 一十四日の貴政府が 一十四日の世界で北京に同つた は 一十四日の世界で 一十四日の世界で 一十四日の世界で 一十四日の世界で 一十四日の世界で 一十四日の世界で 一十四日の世界で 一十四日の世界で 一十四日の世界で 一十四日の 一

氏より左の 如き通告に接い時期委員會議長モツタート 問題委員會議長モツター

梅津軍司令官

朝鮮軍司令官ご會談

來る廿四日から引揚

接し最近の北支情勢につき整の側面的工作として注目をれてゐる

田代外務局次長は哈爾濱方の豫定である。十六日瞬京の豫定である。

始するやう要請する、同時平和回復の交渉を関 ・ はよびフィンランド 画政 およびフィンランド 画政 およびフィンランド 画政 が表し、 が関連の仲裁によって が表し、 があるやり、 がにある。 によって ・ によって ・ によって

朝鮮軍司令官を龍山官邸に 計三日午後四時發表 = 梅津 開東軍司令官は十三日京城 開東軍司令官は十三日京城

高を推覧し、又半島より悪 にありし際朝鮮より出動せ にありし際朝鮮より出動せ

の で対する厚き温情に對し謝 るに衷心感謝の意を披瀝せるに衷心感謝の意を披瀝せるに對し、中村軍司合官は るに對し、中村軍司合官は

わが軍民方面ともで

田代次長赴哈

月より産金買上法改正

じ金の價格、金の使用其の他に開し必要を 令を發し得ること 一三、罰則規定を強化しい に體刑を加へたること なほ本法は康徳七年一日 なけ本法は康徳七年一日

側り第十一條の次に次の 一條を加ふ(第十二條)第 一條の規定の適用に付て 上、「一條の規定の適用に付て は、「原本」を 、第十條)第 一條の規定の適用に付て は、第十條)第 一條の次に次の

改正全文

は金を主たる村科とする体に依る。 本法施育後二月を限り第七十年 本法施育後二月を限り第七十年 本法施育後二月を限り第七十年 本法施育後二月を限り第七十年 本法施育後二月を限り第七十年 本法施育後二月を限り第七十年 本法施育後二月を限り第七十年 本法施育後二月を限り第七十年 本法施育後二月を限り第七十年 本法施育後

加行規則も改正 金店の許可制實施に伴ひ金地金、金の合金を主たる材 を店の許可制實施に伴ひ金地金、金の合金を主たる材 の住所その他を經濟部大臣 に提出すること、なつたが 看に伴ふ金金買上法の施行

防

時政府創立二周年記念日、中四日は実験下三回日の新

政臨府時

ふ創立二周年

ゐるが、確開するに對獨封鎖强化ドン十二日愛國通】駐英日本大使

日英、諒解點に到



手川

【頁二十刊夕朝紙本】 設行所 全3 假整

\$1 dd 17 15 世界 AAA

清高級 湍

二十ヶ年に百萬戸五百萬人の國家として實行されつ」 といふ目標の下に日滿南國の國家として實行されつ」 といふ目標の下に日滿南國の一體不可分開系として 質はまだし、十分に理解さい。 の開拓民の根本的使命は、 の開拓民の根本的使命は、 の開拓民の根本的使命は、 の開拓民の根本的使命は、 の開拓民の根本的使命は、 の開拓民の根本的使命は、 の開拓民の根本的使命は、 の開拓民の根本的使命は、 の関拓民の根本的使命は、 ののみならず、その實 ののよならず、との實

は、いろしないと のである▼開拓民 まだ十分でないと

は、事變以來の勞力不足 あわてゝ、この上滿洲へ あわてゝ、この上滿洲へ あわてゝ、この上滿洲へ が、これは一切쏊募してはた が、これはつひ先年迄農 の疲弊窮乏に惱んで一振 の使議士たちが近頃時ん

民移住の大事業の前途もまった。 で▼からいふ有様では、やっとほじまつた許りの開拓 満洲移民を巣闕張行するのは如何なものかなどととぼけた議論をする有様だ▼日 木民族の運命も、使命も全 く考べず、行きあたりぼつ たりで「大陸日本」の建設 たりで「大陸日本」の建設 時勢では無理やり が関係の現

掛け離に元氣づき 外強展」といふる 生活器 といるを かやブラジァ ゆる移足諸君は、 を活問題を「海・ 、景氣のよい

たことに驚いた人 などといって、たって、たって、日間間の近 ことに多難なるを想はざるを得ない▼開拓関係の管局は何よりもまづ、この開拓は何よりもまづ、この開拓は何なるまい▼日本農村間は何なるまい▼日本農村間の解決、人口問題の緩和といぶようなことを、添洲 拓民の根本 ハリイやカリフォルニ 南京せしめねばならな なような認れる思想を

は日は日本

洲國の構成分子 (・だと 兩建滿

れはあくまでは、対の土地に絵窓

獨貨拿捕に關する

事態憂慮

魔すべき心からの協力を交 南軍司令官は重大時局に對意を表し和氣藹々裡に滿鮓

男である 学後とも御協力を乞ふ次 快つところ大であるから

それはあく

歳の市

王氣悪化を認識

流不可能なりと信する旨 活形地した理由に基き、受 発車に於てソ聯の見解を 設議に對するソ聯政府問

洲國の偉大な發展を讃美し だが、席上南總督はまづ浦 がの、席上南總督はまづ浦

終服役制分科會 人民總服役制度審議委員會

た梅津駐滿大使は總督官

十三日來城し

策を地で行く御奉仕を致し

るに際し本年掉尾の低物價

輝く皇紀二千六百年を迎へ

大賣出し

ます切に御清覽の程を

南總督と會談

官邸に南總督、梅津大使はと挨拶し、次いで引續き同 當面の問題に関し重要會

3

體の國是は今後も愈よ大陸

の折柄日滿一

二日午後一時國務院第二

歲

末

特價

召二十圓

(新京中央通

務科長、新屬司法部參事

查岩澤治安部

ブレーメン號 無事歸還

古

廿五圓山

はおいてにするのであるが、確認するに対して航行を許容されるものと解さるとのであるが、確認するによっては同語の放貨やにドイツ製品が含まれての一般である日本船が支障なく英海軍封鎖區域を通過し得るやう大陸意見の一致を見るに至つた機様であるとのには十三日頃オランダのロッテルダムを出帆する大阪商船山陽丸が果して英海軍封鎖區域を推測するに足る根據ある場合のほかなほ十三日頃オランダのロッテルダムを出帆する大阪商船山陽丸が果して英海軍封鎖區域を無連通過し得るや否やの問題に関しては両部の放貨やにドイツ製品が含まれてめてもこれが獨貨拿捕令強效額に購入契約が成立せるものなる以上全然これを拿捕することを得ずとの解釋が有力で同船が拿捕令の例外となるは普然なりといはれてある。従つて今後常分中立港を出帆する貨物もでは「一旦関門題に関しては英國政府は依然獨貨拿捕令は報復であるとの立場を固守してゐるが、細目問題については不當な通商に話すとを得ずとの解釋が有力で同船が拿捕令の例外となるは普然なりといばれてゐる。 大部分山陽丸減貨と同一の範疇に入るべく各中立船舶は故意に封鎖を侵犯せんとする意識を推測するに足る根據ある場合のほか大部分山陽丸減貨と同一の範疇に入るべく各中立船舶は故意に封鎖を侵犯せんとする意識を排かるととなる場合に関する日英交渉の港渉に満足の意を表し日本の利益に特別の考慮を拂ふべき一般的意解が成立することを証明であるが、確認する日英交渉の港歩に対してあるが、確認するにといる。

盟勸告

ハ英天津領事

急遽東上

るを拒否 致內閣組織

制し左の如き回答を強した ツ聯政府はフインランド 関題審議参加招待に嗣す る貴姿員長の要請に對しか ある招請は去る十二月四 かる招請は去る十二月四 がる招請は去る十二月四 がる招請は去る十二月四 がる招請は去る十二月四

はグスタラ 五世臨御の下に はグスタラ 五世臨御の下に

津大使は ルマンスク或はノルウエン)はこの程ソ聯北部の

事ドイツの某港に歸還し艦及び飛行機の峻途裡に ツ軍司令部から發表 十二日夜ドイツ軍 往永





そ 廿四日先づタンク、トラッ 分の引揚げを完了すること 整相 を進めてゐるが 敵よ來る に向ふ豫定で本年内に大部 調作 地支駐屯軍の引揚に引續き 植民地兵験及び砲兵験の一 る (天津十三日後國通)英國 ク等の輸送を開始、引續き 讃岐 分の引揚

政府は連金の粉産ならびに産金集中の確保を剛るため産金集中の確保を剛るため、更に舎輸による産したが、更に舎輸による産したが、更に舎輸による産の逃避防止の萬金を期す 實金屬商等を許可 金買上法を改正し 金買上法を改正し を関係を対応 の確保を刷るため の確保を刷るため の確保を刷るため の確保を刷るため の確保を刷るため の確保を刷るため の確保を刷るため の。 を受け制を實施

の外に三年以下の體別を加 へて強化し以て金の関内に となりこれが改正法は去る となりこれが改正法は去る 関目の顕物院會議に附議可 映され、十二日の参議府會 職の達金地帯に於て金密関内に 日より施行する事となつた 日よりを経たので十四日 で十四日 はなりこれが改正法は去る 日より施行する事となった

東 助金及び奨勵金交付規則を 「関る目的を以て難に産金網」 「関る目的を以て難に産金網」 「関る目的を以て難に産金網」

商一政府は最近における我國の 本 る 本 る 本 る 本 る

金店の許可制度を實施 学(れば左の如くであるとなした、右政正の要監をといした、右政正の要監をでれば左の如くである会とする者を対対ととせる物をする者(所謂金店等するを観響することを観響することを観響することを観響することを観響することを観響することを観響する。

命金は認經受むす が一萬國を超ゆるときは 「下とす(一)第二條、第 下とす(一)第二條、第 で金地金。第可を受けたる者(二)第七 に終ノ二の規定に基づくに、第十條の規定に基づく。 を加ふ(第十條の規定に基づく。 を加ふ(第十條の規定に基づく。 を加ふ(第十條の規定に基づく。 を加ふ(第十條の規定に基づく。 を加ふ(第十條の規定に基づく。 を対したる材料とする物 を対した。 をがまとした。 を対した。 をがまとした。 を対した。 をがまとした。 を対した。 をがまとした。 をがまと、 をが

一般の施策を誇しつよあるが ・ 満別風としても日本側がれ 中に関する

限も考慮

確保に對する政府の積極 なる模様であり、國内等 なる模様であり、國内等

國內產

定は時局の定

取プロックをリードするといふ大局的な考へ方に變る ことが必要である。從來の ことが必要である。從來の ことが必要である。從來の は も方ではなかつた。さうし た過去のやり方では支那を た過去のやり方では支那を

選八キロの

亚酸遊山丽江

- 年頃これに殲滅的大

刀を超えた

を燃を直し緊時を回避して た最後の足振き続ける雨 た最後の足振き続ける雨

政策を採つたのである

たがつて英で

戦の覚悟をはつき

(=)

祉

說

0

日本の優秀性についたことが言へるの 優秀性についての自 優秀性についての自

水である。今の中に何處かなものを取って置かなければ駄目だとか、今の中に火事泥的だとかいふ風があつたのは、この自信がなかった證據であるやらになかった證據であるやらに

条折少將南下 は旅大方面視察のため野寺 は旅大方面視察のため野寺 は旅大方面視察のため野寺 日子登列車で出設する、

新陣容事業計

政府は十一月廿八日鐵道に 催の定例特重懇談館に於て大豆點及大豆油の適正なる 部石坂農務司長、松井特隆大豆點及大豆油の適正なる 島副理事長以下各理事出席 大豆點及大豆油の適正なる 島副理事長以下各理事出席 佐る高價趨勢に鑑み一月實 大豆油及油房對策について たる高價趨勢に鑑み一月實 大豆油及油房對策について たる高價趨勢に鑑み一月實 大豆油及油房對策について たる高價趨勢に鑑み一月實 大豆油及油房對策について 流報立を急ぎつくあつたと である、之等軟買價格の公要を認め對 つき意見の一致を見た模様 が続制強化の必要を認め對 つき意見の一致を見た模様 である、十二日午前十一時よ 定と並行し事管制度廣応さて ころ、十二日午前十一時よ 定と並行し事管制度廣応さ

登備つての措置として大 と並行し事管制度實施迄 と並行し事管制度實施迄 を並行し事管制度實施迄 和及大豆油等を電要特達一線粕、粉粕、撒粕、小玉、特殊粕即ち飼料粕、乾

村田席 政府は近く大豆粕、特殊大 会の統制に開し何等か方針で、大の開明をなすものと強烈されるが同統制方針の骨子は 一、特殊自 一、特殊自 一、特殊自 一、特殊自 一、特殊自 一、特殊自 一、特殊自 一、特殊自 について何等かの姓 出、或は油房に對土

定參五義四

年内に具體 配給割當近く決定か

全面的統制

ムれな月百に千豫來年旣體容る

泣 姑娘







仕立.

田場義雄の傑作盤 **华奥洋行証券部新京支店** 等等等 社園 新京聖徳會 聖 題 太 平 堂 記町(3) E/10番 投資の栞神中越次売進電 負廣 告

、潰滅し去る

とするのであるとは不の興論でありこのである、吾等は弦にから連かに最いましまのである。とは不のである。とは不のである。とないである。とないである。とないである。とないである。とないである。とないである。

わが精鋭の戦果

は太原十三日愛國通」朔風 わが精鋭ならではなし得る 吹きすさぶ東部中條山脈の ものでなくその勇壮果敢な 峻峻間喜東南方地區に展開 進撃ぶりは蛇紙に盡し得ぬ された敵匪覆減酸は近來稀 ものがある、かくて第三軍 された敵匪覆減酸は近來稀 ものがある、かくて第三軍 で、小腹の酷寒を冒しつゝ逐 となつて撃退されこゝに長 となつて撃退されこゝに長 となつて撃退されこゝに長 となって撃退されこゝに長 となって撃退されこゝに長 で、撃撃し遂に二萬の敵艇を の粛清なり明朗色漲るに至 の粛清なり明朗色漲るに至

緊急會議招集 陳誠に招電發す

兩國金融經濟協定

新物價政策の

根本方針確立

獨ソを中心に萬一聯合國が、

れる、倉簾内容は一である

政府、中央委員會で

より内容發表

ニューョータ十二日設関 - メリカの同情を反響して去 メリカの同情を反響してオインランドに對し志 オリカの同情を反響してスイン 出入銀行は共同してフイン ボットを誇興する事とな ログデットを誇興する事とな ログデットを

北に二分する目的で中部の図通」中部カレリア戦線の図通

"

が印サイゴンに至り が印サイゴンに至り

込所

央通

所ル巡

が軍需品を購入

の新展開に對處するため

許與

要物スオサルミを目指して連撃中であるが十二日當地に達した報道によれば、スオサルミ附近は住民全部撤退、フインランド軍大部隊退、フインランド軍大部隊によつて守備されてをり一た後職が日職に迫つてあるまたソ聯軍の他の一隊は手スニア港を目指して連撃中

英條極東軍事

皇紀二千六百年大吉

威宣

揚

武

長

祈

願

五進

宣揚武運長人祈願ハ誠

網打造とに対する と呼吸物語がある。 を出し現場にあった。 を出し現場にあるを探知 を出し現場にあるを探知 を出し現場にあるを探知 を出し現場にあるを探知 を出し現場にあるを を出し現場にあるを がなした。 を記しの対域を を記しの対域を を記しの対域を を記しの対域を を記しの対域を を記しの対域を を記しの対域を を記しる。 をこしる。 をこし。 をこしる。 をこし。 をこしる。 をこしる。 をこしる。 をこしる。 をこしる。 をこしる。 をこし。 をこしる。 をこしる。 をこしる。 をこしる。 をこしる。 をこしる。 をこしる。 をこしる。 をこし。 をこしる。 をこしる。 をこしる。 をこしる。 をこしる。 をこし。 をこしる。 をこし。 をこしる。 をこし。 をこしる。 をこし。 をこし。 をこし。 をこしる。 をこし。 をこしる。 をこし。 をこし。

【パリ十二日愛國通』フランス首相レイノー氏は去る十二月四日締結された英佛阿國の金融經濟協定の内容に關し十二日左の如く發表に關し十二日左の如く發表した
「、競響の分攤は兩國の個の変を基準として決定しイギリス三に割しフランス

とない。 を構入すり耐強を表記 にない、 でのの現法を表記 に対して、 にがして、 にがし、 にがして、 にがして、 にがして、 にがし、 にがし、 にがして、 にがして、 にがし、 にが

【東京國通】九・一八價格 町付け後における職時低物 せる新情勢の證刻なる影響 せる新情勢の證刻なる影響 では漸くその疑問力の稲海 さを露呈し物價政策の具體 化と强行は富商緊急の要務

意見の交襲を選げた結果新 たなる戦時低物價政策の强 特價行政時期である、即ち現在の 場合に強力の價格は農林省の關 係局部軍需品價格は農林省の關 が、その間なほ統合一元化 り、その間なほ統合一元化 も、その間なほ統合一元化 府は十二日中央物價委員会を課題を選げた結果新意見の変換を遂げた結果新行に闘する根本方針を確すするに至つた、即ち現在の

商川後島

12

・大連株式 (短期

元公司を表示の

海手 野BBA最后 533 光光半段 洋泽泽 阿最硬 調 脚 脚 脚 脚 脚 脚 脚 最高 即手、

南前オーバ六十回より

角町 城磐 の五六

高級自家製品

田崇 組亦地 支テ 店ル組 電話(三) 電話(三)

宫、靖國神社、京都、桃山御陵伏見荷稻、共仙間溫泉、長野善光寺、日光、成田不動、東京、四櫃溫泉、長野善光寺、日光、成田不動、東京、四櫃原神宮、奈良、伊勢大神宮、名古屋、熱田神空 下牖、宫島、琴平、神社、高松、大阪、 東京、明治神

ille 伊勢 学 拜 **国**体 募 集

汽汽團日出 船車費數發 二百二一月五十五間 十五間 日

て表示致されて居りますで表示致されて居ります。「表版自家製品と致しまして充分な仕立でピッタリと合ふて表示致されて居りまして充分な仕立でピッタリと合ふ 和會服四十五間より 、絹目無光澤中問 美術人像 E855

新京豫選を見て

君の元氣を立證したものでは前季節の初めと比較しては前季節の初めと比較して見て普通なものであるが後半の力定養成に銳意努力して質ひたい、次に新中の松田君が一躍四十八秒七を出して先輩大谷君に迫り短距にことはまことに力強いも

次開拓農民

慰問袋御下賜 秩父宮妃殿下

明年の精動並

10

紀元節奉祝內容

朝から夜まで

空かない教室

學校入學者激増す

大使館、開東局、消費組合 一部に編入し女子青年教育 自然教室も不足を告げる訳 一部に編入し女子青年教育 自然教室も不足を告げる訳

◆伊藤校長 ※ 時間ので事んであます。 本語では、生徒も非常に動する理解が深くなって来たため急激に深くなって来たため急激に深くなって来たため急激に深くなって来たため急激に深くなって事んであるまで一つとして名をですが、生徒も非常には他の學校を借りるなった。 まで一つとしてなくことを要なるをつけますが、教室をお合せつけますがりるなりと思ひます

經

世間別に対して、 ででは、 ででは、

実事情を知って 戦事情を知って 変変に不可 の態度に不可 の変

び、興亜青年教育に多大の 成果を收めてゐるが、かね 成果を收めてゐるが、かね 大體鍵工する豫定なので伊 大體鍵工する豫定なので伊 本における一段の飛躍を期 年における一段の飛躍を期

SIG

0

いたが盛會であった 関係方面を集め懇談會を 十一日午後七時から松翠 十一日午後七時から松翠 帆布横領團 解で掏らる十一日

関取引發かる関取引發かる 中後八時頃新京郷三等待合 東京ドットから百五十四在 中の財布を何者かに期られ 上、大部・ツトから百五十四在 中の財布を何者かに期られ

開拓地に入れぬ

注意を喚起

く視察者は

ら純モジャケタ一枚を領取 午後一縣国金泰洋品資場か

へで中央通響へ突き出した 右は長春大街三〇四王 國 英(一八)で十數间に夏つ て同話で萬引を働き入質し ては新天地の年増越女に入 店員夏光財君が發見引ッ捕 淨月潭スキー場

第二部代表

質業松田テン 井、龍木南刑事は直 田、草刈の南名を引み 田、草刈の南名を引み 田、草刈の南名を引み で賣 新春一月六、七の兩日無願 に於て開催される金浦氷上 及ん 第二部選手権大會に出場す 直も る新京代表選手は十一日左 間外 の如く決定した 常逃選手 男子= 松田義 単 (中學) 坂本喜一 (高 単 (中學) 坂本喜一 (高) 大本喜一 (高) 大春音 () がての新

当整に煙警股 可片麻維密質資者、聚飲者 の取締りに飛出すことゝな つた司法高局では首都警察 一た司法高局では首都警察 一た司法高局では首都警察 を期して爆響費を新設、阿 上蘇蓋國策の裘に蓋く此種 意反者の楊藻撲滅を期する ことになつた

將校會長後任

講俠談答

落新語作

省割當を通達

か九日就任した か九日就任した か九日就任した

職等閣議の結果、總數一萬 農民の分糰送出數は過數の 開拓

悲家劇庭

小武

小歷

品で一儲け 患商人収締り

めた支那地圏に、戦局の進展、事變の推移を記入、戦時下必携の地間

力能に見出 世界最新の

つい面白いい為になる名附

木曽の勘パ 潮海五部 菊池寛 久雄田 犯謎人の 仁涙俠の 殺人石塔磨ぎ 男の乳房 衆太郎念佛斬り 丘の家の殺人

いとても面白い! 露界ケシの種子

年パウェイル

(一) 河 村 茶 男 (本) 本ッケーの成績は知つてる (本) 本相當傷したが 伊朝戦 が演じられた事は (主) 本語 (本) 本 (本)

四十七秒二は内藤君にと つては良好とは想は北ぬか も知れないが寧ろ今後の活 をに望みをかけるものであ である。 田村君の四十七秒八は

たい、田村君は出来を であたようであったが、田村君は出来がでること、田村君は出来を前側して清まれ十分 を立ってどが南諸のでよったが、 東などが南諸のに強くすることが南諸のに強くかが高さい。 東などが南諸のに強くする。 は、田村君は出線路でも は、カ藤君はバッ で上遣を前側して清走 であったが、 であったが、

監督では輸一く約世萬國の豫第を東本願寺來年度の新計

榮養と風味共に滿點

る高級なきにといっている動物蛋白のもつと

カキ焼 生カキを火ののを待つて、これに一滴位のを持つて、これに一滴位のを持つて、これに一滴位の上にのせるので

滋養品としてのカギエ を水でとろ火にかけ長 を水でとろ火にかけ長 を水でとろ火にかけ長 でいっになるまで煮ま これを瓶に入れて長く これを瓶に入れて長く ておきます。このカキ ておきます。このカキ

鵬を召上れ

るのが最も上位でありましかし刺身を水洗ひしてしかし刺身を水洗ひしている傾向がありますが、れば控へなければいけま

力十

たところで刺身を入れた鍋に鹽、醬油 と入れた鍋に鹽、醬油 し豆腐や青味を入れ でつと煮て引出し酢、

この中に入れて蓋をしてた

顔る困難なものとされて居一的低い椅子を使用する形があつこ無きが如くで。 一桁子のかけ方形があつこ無きが如くで。 一桁子のかけ方化罐さんの振袖と引続は、したいものであります

ること

康徳六年送る

但例回顧放送

七日から開始

振袖と目で営芸子の具合、 や目や営芸子の具合、 ない、ものであります。 ボ袖と目で

は、 キとに下着の白を少し見せることは非常に美しさを増 当に整徳の白が半分位しか 出て居なかつたり又引裾の でありますが、これは是非 共綺麗に、平均に揃へて出

極冬にも春の苺を求めることが出来るやらになつたので早速林檎、蜜柑、枇杷、で早速林檎、蜜柑、枇杷、で見速林檎、蜜柑、枇杷、で包み、生産コストも低帳で包み、生産コストも低帳では十八銭から卅銭では十八銭から卅銭では十八銭から卅銭では十八銭から卅銭では十八銭から卅銭では十八銭から卅銭では十八銭から卅銭では一大銭で出来、

が衣裳といふ點と

とうやら本格的な寒さとか 年度の暦もあと僅か十数4年度の暦もあと僅か十数4年

大九、〇〇(新京) 九、〇〇(新京) 一〇、〇〇(大連) 一〇、〇〇(大連) 一〇、一〇(新京) 一〇、一〇(新京) 一〇、一〇(新京) 一〇、一〇(新京)

東京無線

見たが駄目でした。けれども熊本に「撥取者」と

| 一〇、二〇(新京) (大連) | 新京) (大連) | 新京) (大連) | 新定の時間 | 一〇、五〇(大連) | 新定が | 第七一〇、五〇(大連) | 新定が | 「一般を表現 | 「

お聞みの放々に是非お知らせしたいと称じて居ります。

パカスの悩みを

忘れた喜び

もそとり始めたが、電々体もそとり始めたが、電々体をの思ひ出を辿つて來る十度の思ひ出を辿つて來る十度の思ひ出を辿つて來る十度の思ひ出を通向に強何の回顧放送を行らした恒例の回顧放送を行らした恒例の回顧放送を行

を放射 れるほか子供の時間、ラデ 数 は夜十時四十分各局それぞ れの小唄ローカル放送を以る で日本中郷に移し除夜の鰻 で日本中郷に移し除夜の鰻 を での終夜放送を行ふこと となつてゐる

御下賜の御酒戴く

将兵(倒馬關にて)

一、三五(率天)經濟市況値段

もので、御居とてとし の節あ位時たい右に に句る選挙がふに

受ける事でありますが、一 とよめんとする記念撮影に となめんとする記念撮影に とって逆の位置であつたと いふやうなことでは一大事 と考へ、関學の権位である の位

信袖の片方を膝に載せた | 何なる場合にも見た目の感で貼てはなほいけません にも色々あります。然し如て居てはなほいけません にも色々あります。然し如常にむづかしいのは膝裏で | 手の置ぎころ

て少なく或は高過ぎたり、 の、雨端が垂れ過ぎたりと で所謂、富士の形が崩れて 仲々らまく観まらず見苦し い形になり易いあのであり ます。富士形の勾削が急に ます。富士形の勾削が急に 角陰しは難り 特に目立つもので前項の引 標と同様、具合よく取扱は れて撮影されたものが極め

福、髪などのみに兎角氣を 位は注意して上げるのが親 です化線さんの着附や引 では、糊で濡れた紙を切る 時なかなか思ふ通りに切れ ないことです、ところが安 を剃刀の古みを使ひますと 流れた紙でもよく切れ大髪 に能率が上りそのうへ手際 よく張れます も穴をあけて針金か糸で動 を二つに割つて挟み、竹に を二つに割つて挟み、竹に

少し宛正しく出したいるの 見えないのは作法としてよ ろしくありません、左右を としてよ ちんばにならぬやう、袴標を正しく、左右の数が標を正しく、左右の数が

けるの番組「横原放送

大きの(新京) 大きの(新京)

ので鑑諧では廿八錢から州銭 は少々下閉ぎにす を かょるものが廿銭で出來、い恰好になります。 保 東京、名古屋兩工場で出廻 郎の撮影で最も困 保 東京、名古屋兩工場で出廻 郎の撮影で最も困 保 東京、名古屋兩工場で出廻 郎の撮影で最も困 ので、明春より冷凍果實が の折目の線が曲つ を さご坐した為め、

五、〇〇〇年 五、〇〇〇年 五、〇〇〇年 2、○〇〇年

綺麗になって

五九(東京)時

◎醜い顔のアザが

皇紀二千十百年 無料郷率の通り新年に 長社と)及び原子に 大山島青ヶ后作小島の で以最東新年に相應し日本作書 が刺命で創始せる朱書 一八日本作書院では 一八日本作書院では 一門書院では 一門書院では 一門書院で 一門 一門書院で 一門書院で 一門書院で 一門書院で 一門書院で 一門書院で 一門書に 一門書院で 一門書に 一一書に き効

ける研究に成功した 心即観にか」るシミ

それこそ一通りでありません。因に療法の詳細は膨態堂へ御問給せになれば直ぐ急報 る放々の喜びと



あた「アザ」やホクロ、イボ、コブなど

障子張りに便利

校的よくが

カキ版 普通の御飯をたくよりも少し水を整へてたくよりも少し水を整へて吹いた頃に蓋をあけ、雲油に生の中となるで味をつけた汁の中となる。

錯くのといま一つは美の性質





廣告の御用命は

防寒洋品 品 洋品雑貨却問屋

電話(3)三三〇〇番へ 四五四

大連市常盤町三八(連續衛奏番隆

諸自販 械用乘 部向用

すぎなかつた。 は被女とは大分 はで、一緒で、一緒で、 なの懸人として

とほくで考えたやらなオオンサインがかなオオンサインがか

大衆ものと意 であくさすものも持つてゐるのだから、達者な作 できらにも見えて来た。それにして、 で本る女の詩は仲々らま、にして、 であらう。 で本る女の詩は仲々らま、にして、 であらう。 であらう。 であらう。 で本る女の詩は仲々らま、これは面白 のかどういも見えて来た。それにして、 であらう。 であらるのだから、達者な作 あつかどうから。 をさるのだめら、 をさるをとこれな方にも見る。 をさるをもこんな方に轉向したで あった。 である。

かに、冷え果てたみのやらに、冷え果てたみ

すらりとした、しなやか な細いからだをうつむけて ら、今春後との別れに、し みじみ切ない思ひがこみあ

をわたる風。悲しみをわたる風。悲しみをわたる風。悲しみをわたる風。悲しみをわたる風。悲しみ

野に出た日はぐらゝかに職 れてゐて 大自然の假裝舞踏會は面白 かつた。

金と銀の数夜曲

握り

飯と聲

不躾な疲勞から空

重村貞雄

、例の氣まぐれで?」

と思つてはいけませんと思つてはいて、倦きた際つておいて、倦きた際っておいて、倦きたいないない。面白半分にないないない。

素直な顔附になつた。

のやらに思

んですの

規 定 一、創作 (小説・ 一、創作 (小説・ 一、創作 (小説・ 一、創作 (小説・ 一、) の (小説・)) の (小記・)) の (いま・)) の (いま・)) の (いま・) 新年

選外住作 本紙三ヶ月 一、詩 C 園隨意一人 一、詩 C 園隨意一人 一、詩 C 園隨意一人 一、 短歌 () 人 一、 短歌 () 人 一、 短歌 () 人 一、 五 圖 — 名 一、 石 图 — 名 三等 — 面 — 名 三等 — 面 — 名 三等 — 面 — 名 三等 — 一 图 — 二名

文藝懸賞募集

無用!野に出でよ、後とあに囁くのだ。 ● 部(※)川川〇〇

箸を歩んだ日はどんたく騒

入院隨時

老

在庫豐富

高

電話風 ②四三〇六

替大連 命の程伏

電③ 五七〇九番

うのに耐へられた と立ちつく い疑惑が小さない



廣告の御用は



副・監督式作コピグ(天命・仮大・女童)





外の身を

斯う觀る 快擧を

一議んで合掌致した

度いと

谷萩那華雄

成以下の子供があり

居ります。正成は申しましを供に戦場に赴き死なんとと供に戦場に赴き死なんと す時、正成は其子正行が父 が子に對してどんな處置を が子に對してどんな處置を 正成が湊川の戦場に赴きま 正成が湊川の戦場に赴きま 『今回の職は生還を期さない。 有くも我死せば天下機 た我が子孫の一人でも存 なる限りは金剛の孤城を守 する限りは金剛の孤城を守 り、正統の天子を御守護申 事態に人情として忍びざる 所であるが、さりとて人生 就に貼すと義の揺めに死に 就て芳を後世に流すのとは 就て芳を後世に流すのとは 概に貼すと義の揺めに死に 長 を保ち臭を干が がよいか。父として子 が 表 のといふのも、 事態に人情として忍びざる 力 が が のとして子 先君の御蔭である。

勘次五歳、木村岡右衛門が長男独十郎九歳、大岡岡右 衛門が長男次郎四郎八歳、 家野和助が長男猪之助四歳、 学野和助が長男猪之助四歳、 一歳、岡島八十右衛門が長 一歳、岡島八十右衛門が長 ありま

は等がいかにその子を愛したか、これ等に就ての御話は澤山あります。その中で私が記憶して居りまする を得ないものであり の可愛い盛りのわが の可愛い盛りのわが の可愛い盛りのわが は暗涙に咽

わが子を留め置いたのであと申してゐます。即ち正成

職助は松之丞――後元服山科隱栖間のある一日、

で大義の一端は心事で で大義の一端は心事ではあり など上、私奴不肖ではあり

記びませう。願く がかないたして父上 がかないたして父上

に 優男でありますが、これは 優男でありますが、これは 間違ひでありますが、これは 間違ひでありますーー。 『此處に整へ居ります。』 ギャー五歳とあるが本當か。』 ボャー・ との間を愛した。内臓助引 とよ、是迄江戸表にでも居られたか』 が施って、

だのであります。これは佐ない。聖なる父の愛て戴き废い。聖なる父の愛て戴き废い。聖なる父の愛て戴き废い。聖なる父の愛

家職を赚す勿れ。」といぶ での子も亦節義に死し以で を加は前にも申しました通 り『大臣は社稷に殉ず、大 臣の子も亦節義に死し以で

開かせ置いた事を決して忘 これが限り、かねら、申し

大の方を見るのも

長五尺七寸の一好漢――忠 助は細川市

を陳べられる。 ・ 洗石の内敷助もこの言葉 ・ たく頭を垂れたといふこと であります。この世の中に こんな尊い美しい父性愛の に感転つて涙を流し、言葉

り、養土の面々は四ケ所にり、養土の面々は四ケ所に助は細川家、主税は松平家

當地は今回初め

依つた

大の漢ました 来を存じ出 来を存じ出 大の漢ました 羽牟眼科 電三四二五月

ダイヤ街電③五九〇九

敵陣地を突破

来つて石毛上等兵は北烈無」とされてある 火焔瓶に監火し正に迫つて た、その積極身を死地に投 火焔瓶に監火し正に迫つて た、その積極身を死地に投 に近迫して来たにも届せず 比な戦死を遂げたのであつ

戦死を装ひ



銀座新

やきどり、洋食

田島醫院

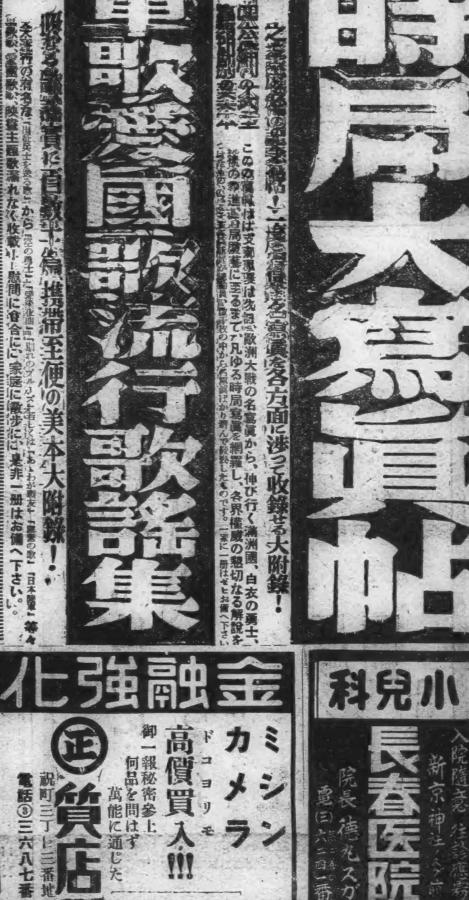
藤本ミツノ

是括③三六八七

與安大路图一九

息二六の七

三泊了



電三)

二四二番

等を書いた自己が 女諸君宛のメット 女諸君宛のメット

入武道會

古野町一丁目一〇四池直枝 七百圓捌らる 佐大人學式 東京國通』青山の陸軍大 學校では十三日午後二時半 から開院参謀總長宮殿下の 台編を仰き、陸軍騎兵中尉 におはす三笠宮殿下の におはす三笠宮殿下の 一年後三時終了した、この 日三笠宮殿下には午後二時半 大陸ませられたが、習志野 に確ませられたが、習志野

滿支興亞部

をあると協唱

燈に會電燈を

る線が、運動所

場はままれている。 紅理り △△△ 作成全著各也、 情報全書をおいて全議の をさら なが明のほかに ないでである。 業者の質收を顧みず

祝時間は **評年記念の元**

ずる營業不能業者の轉業一又七分搗制度によつて生

列車で一路故國へ無言の凱 各種團體、官民多數の默禱 に送られて同十時三十分發 遺骨 別佐 政都で慰護祭ならびに細通 を式を受けた護國の英鑑〇 を式を受けた護國の英鑑〇 が成計員俱樂部を出愛、弔 満銭社員俱樂部を出愛、弔 日補一體、民族協和

新京着のぞみで降任する等 東上中の横山企畫處多事官 東上中の横山企畫處多事官 東上中の横山企畫處多事官 多事官

人達に大麻並に神符を

(日曜水)

大魔がらも選手の派遣 大変はもとより演洲國 大生徒、青年圏の外朝 大生徒、青年圏の外朝 大生徒、青年圏の外朝

満、支を網維する與 る置い 一工間に亘つて新装 る橿原神宮綜合護技場 の種原神宮綜合護技場

總長宮台臨

鷲木兎ミ穴熊夫婦近く出發

初の兩國交驩の重志

も十量漢部の需要あり新年 大麻と暦は例年大陸だけで 長紀二千六百年を読ぎ護る

きのふ學行

り組 慰問袋の

|達に贈る慰問袋の募集は在を迎へる在鴻第一線の勇士 集められつくあ

心日で打切るが、神符の出張

正午めでたくその祭典を終 った、なほこの日家祭され た大麻と暦は大使館教務部 第一線へ發送 タリーに差懸った際、中央 元成績 (一八) 運轉の豆タ 元成績 (一八) 運轉の豆タ



時より軍 で手當を受けたが全治一選 (二六) 小村蝦次 (一九) の南氏は傷を負ひ吉利臀院 筒突、豆タタは右倒しとなる上、双方の不注意に依り る上、双方の不注意に依り

B

長野に悲しき講演の途についる。 長野に悲しき講演の途についるのからで朝鮮経由一路海里、 と野に悲しき講演の途にの遺骨

宗を 海温

五田田

三十名様位までつっ 三十名様位までつつ

観き天け ある。 道ふっ気の

最高等下五度 北西の岡崎

STONE STONE

深不足の別事身! と改正し近く實施することになった、即ち目系浴場は午前十時から午後十一時までとし、日曜祭日 中前十時から午後十一時まで での營業を許可するが、 での營業を許可するが、 での營業を許可するが、 での營業を許可するが、 での營業を許可するが、 での營業を許可するが、 での營業を計可するが、 での登業を計可するが、 での登業を計可するが、 での登業を計可するが、 での登業を計可するが、 での登業を計可するが、 での登まを計可するが、 での登まを計可するが、 での登まを計可するが、 での登まを計可するが、 での登まを計可するが、 での登まを計可するが、 での登まを計可するが、

本村統制方針に甲 本村統制方針に甲 本村統制方針に甲

は衝突現場)

の緩和へ

W

0

一季的料理

S B

451

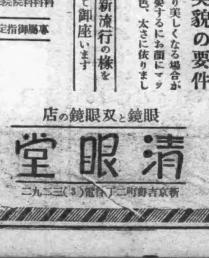
うなき演奏

四五











京タクと衝突 全山の商品券

豆の御難 貸切最高適正價格は九十四 市公署實業科

機構改革 安員會の設立等を

> 新京特別市東三條通(南版場)
> 本語十五歳以、上の女子(内地人)
> を新京特別市東三條通(南版場) 滿洲生活必需品配給蠶





電長 筋 崎(3) 不

の七分換による營業で十四日乗科では轉業者教済のという。 (二八) さんは十三日午後 高 ・ 本極め今や問題は第一部結 中へ入れておいた現金二百 集 ・ 未業より第二部白米業へと ・ 一部第二部合併總會を開 中へ入れておいた現金二百 集 ・ 未業より第二部白米業へと ・ 六十三國、新京銀行五百圃 数 ・ 本種のの中間題は第一部結 中へ入れておいた現金二百 集 ・ 大十三國、新京銀行五百圃 数 ・ 本種のの前後着置を開 中央通署へ周出た に 面より注視されてゐるが、こ が高端に出でるか目下各方 る措置に出でるか目下各方

題會

大陸宣傳の一切にもと消鐵では東京支配鐵道課に消鐵では東京支配鐵道課に消鐵 十四日テーションを設置、十四日テーションを設置、十四日

直道

察廳行內方

态。福

ピラミツ

ド型

警察官のボーナス

新京教島通四一結婚保險。教育

▼官民需の場合 一日貸切 (一日を十時間とみる) =一時間九圓にして一日 九十圓 (同)=一時間六圓にし て一日六十圓

女給大募集

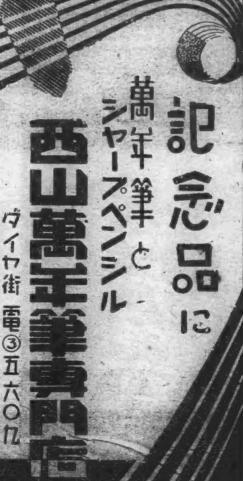
無する検取りとなつたが、 施する検取りとなつたが、 海保安股の競解を得次第實

塚察犯田錄分

ヴィス部

會議

大陸宣傳 滿鐵寫眞サ 滿鐵辭令 十二日附



階二ルビ松老

電(3)

8